

H.264 ネットワーク対応 HDD レコーダー

JED-500 シリーズ

取扱説明書

内容	ページ数
注意事項	3
前面パネル	4
背面パネル	5
リモコン	6
画面説明	7
ホームアイコン表示の説明	8～12
録画設定メニューの説明	12～13
カメラ設定メニューの説明	14～15
ネットワーク設定メニューの説明	16～17
基本設定メニューの説明	18～20
システム情報メニューの説明	21
再生	23
バックアップ	24
本体保証	25

この度は JED-540 をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。  
ご使用前に本書をよく読んで、正しくお使いください。

——注意事項——

- 本製品に強い衝撃を与えないでください。
- 本製品を濡らさないでください。また、湿気の多い場所でのご使用はお控えください。
- 本製品を分解しないでください。感電する恐れがあります。
- 本製品に直射日光は避けてご使用ください。
- 本製品に付属されている電源アダプター以外のご使用しないでください。
- 本製品を長時間ご使用になられない時は電源を抜いて保管して下さい。
- 本製品をホコリの多い場所でのご使用はお控えください。
- 本製品を密閉された場所には置かないでください。熱を放出できず、製品に不具合が生じる恐れがあります。
- 本製品の上に物を乗せないでください。
- 本製品を燃えやすい物の近くに置かないでください。
- 本製品を使用して事件、事故、その他問題が生じても弊社では一切の責任を負いません。
- 本製品を縦置きにしないでください。ハードディスクが破損する恐れがあります。
- 本製品を故意に録画中に電源を落とさないでください。ハードディスクが破損する恐れがあります。
- 本製品はセキュリティ製品として開発されています。一般的なテレビ番組の録画などのご使用には向いておりません。
- 保証範囲は本体のみとなります  
※何かしらの原因(本体故障を含む)で録画データの破損・消失した場合の録画データの復旧や取出し作業など、データの保証は行っておりません。  
又、故障に関わる損害費用の補償、設置等に関わる設置費用等、本体以外に対する費用請求に関しましては応じることはできませんので予めご了承下さい。

## 4、8、16ch 前面パネル

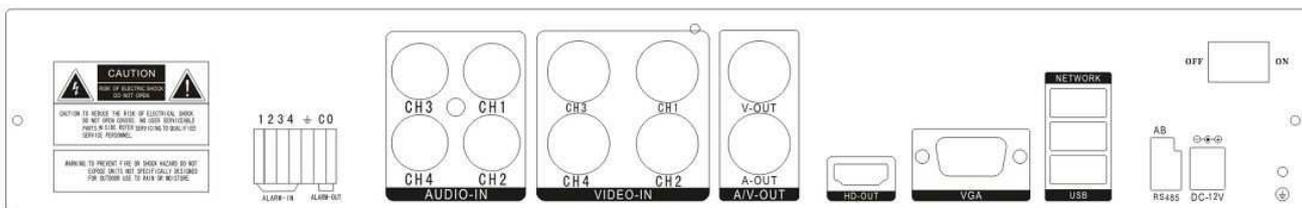


動作ランプ説明			
PLAY	動画再生時に点滅します。	ALARM	アラーム信号があれば点滅します。
HDD	内蔵 HDD にアクセスすると点灯します。	NET	ネットワークに接続していると点灯します、アクセスがあれば点滅します。
REC	録画中は点滅します。	POWER	電源が入れば点灯します。

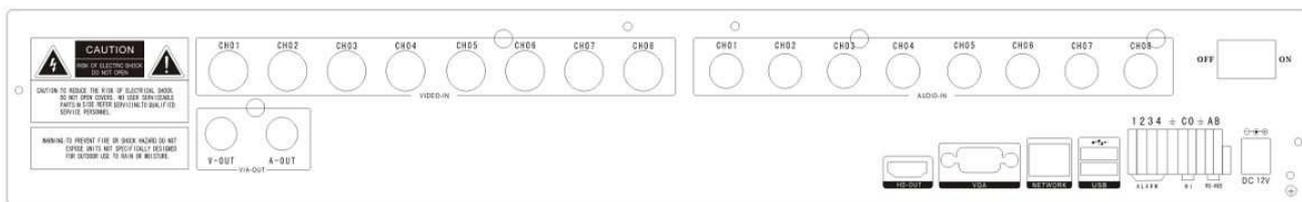
ボタン説明			
MENU	メニューのアイコンを表示します。	ESC	キャンセルボタン
PTZ	PTZ 操作メニュー表示	■	停止ボタン
FN	ファンクションボタン	田	分割ボタン
▶/	再生メニュー表示	SEARCH	録画検索ボタン
◀◀	倍速スロー再生	▲▶▼▶ ↓	選択ボタン/ 決定ボタン
▶▶	早送り	IR	リモコン受光部
REC	録画ボタン	USB ポート	USB メモリ差込口
		POWER	電源 OFF/ログアウトメニュー表示

# 背面パネル

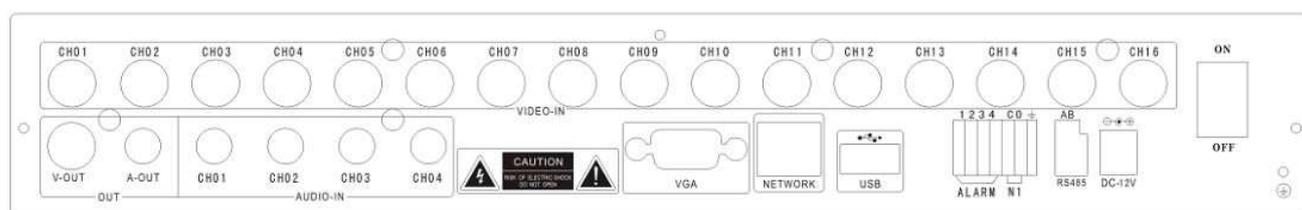
## 4ch背面パネル



## 8ch背面パネル



## 16ch背面パネル



番号	名称	詳細
1	VIDEO IN	防犯カメラ映像入力
2	AUDIO IN	防犯カメラ音声入力
3	V-OUT	RCA モニター映像出力
4	A-OUT	RCA モニター音声出力
5	VGA	VGA 出力端子/VGA ケーブルを使ってモニターに接続します。
6	HD-OUT	HDMI 出力端子/HDMI ケーブルを使ってモニターに接続します。
7	NETWORK	LAN ポート/ネットワーク接続します。
8	USB	USB メモリ、マウス等を接続します。
9	ON/OFF	メイン電源の ON/OFF
10	DC-12V	AC アダプター接続します。
11		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アラーム信号入力 1~4</li> <li>・ アラーム信号出力</li> <li>・ RS-485 入力</li> </ul> ※4、8ch の場合
12		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アラーム信号入力 1~16</li> <li>・ アラーム信号出力</li> <li>・ RS-485 入力</li> </ul> ※16ch の場合

## リモコン

リモコンを使って操作する場合は、リモコンをレコーダー本体のリモコン受光部に向けて操作して下さい。

### リモコン操作説明

番号	名称	詳細
1	POWER	ログアウトメニューを表示します。
2	REC	録画ボタン
3	0~9、10+	・カメラのチャンネルを選択できます。 ・入力画面で数字を入力できます。
4	←	入力画面で
5	MENU	メニューを表示します。
6	田	画面分割
7	▲、▶、▼、◀	選択ボタン
8	OK	決定ボタン
9	FN	ファンクションボタン
10	ESC	キャンセルボタン
11	-, +	数字の
12	◀◀	倍速スロー再生
13	▶▶	早送り
14	▶/	再生メニュー表示/一時停止
15	■	停止
16	SEARCH	検索画面表示
17	PTZ	PTZ 操作メニュー表示
18	ALARM	アラームコントロール表示
19	CLEAR	使用しません。
20	DEV	使用しません。



## キーボード

入力画面での文字入力は↓のキーボードが画面に表示されマウス、リモコンを操作する事で入力できます。



Shift ボタンで大文字/小文字切り替え。

\*#ボタンで数字記号切り替え。

# 画面説明



1		録画表示	2		動体検知
3		音声の有無			

分割画面上で右クリックを押すと画面上にショートメニューが表示されます。



<ショートメニュー説明>

メインメニュー	メインメニューの表示
セットアップガイダンス	セットアップガイダンス表示
分割画面	分割画面表示
録画方法	録画方法画面表示
音声 ON	音声の ON/OFF
シーケンシャルスタート	画面自動切換え ON/OFF
デジタルズーム	デジタルズーム ON
再生 & バックアップ	再生 & バックアップ画面表示
アラームコントロール	アラームコントロール画面表示
アラーム情報	アラーム情報画面表示
ディスプレイ設定	ディスプレイ設定表示

## ホームアイコン表示

マウスを画面下中央に移動するとホームアイコンが表示されます。



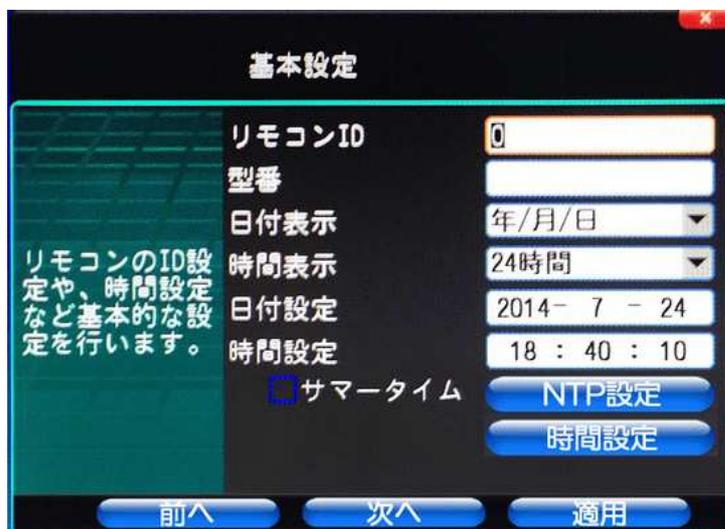
アイコン	詳細	アイコン	詳細
	メインメニューを表示します。		PTZ コントロールメニューを表示します。
	セットアップガイドを表示します。		アラームコントロールメニューを表示します。
	画面表示方法を表示します。		モニター設定画面を表示します。
	クイック録画メニューを表示します。		電源 OFF/ログアウト画面を表示します。
	再生/バックアップ画面を表示します。		



### セットアップガイドメニューを表示

簡単に設定が行えるセットアップガイドメニューを表示します。

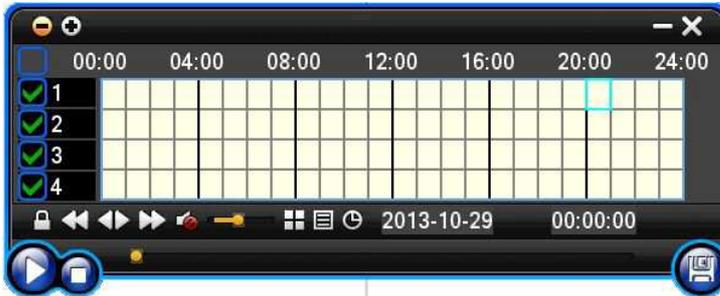
※ 設定内容はメインメニューで変更可能です。





### 再生バックアップ画面を表示

日付、時間を選択し左の再生ボタンで録画データを再生、右のバックアップボタンで録画データのバックを行います。



### クイック録画メニューを表示

クイック録画メニューでは簡単に録画設定の ON/OFF と録画モードの切り替えが出来ます。



※確認を押すことで設定が反映されます。



### 画面分割メニュー表示

クリックすると下記メニューが表示されます。

画面のアイコンをマウス、リモコンで選択することで防犯カメラの映像が表示されます。





### アラームコントロールメニュー表示

アラーム録画の ON/OFF

本体の設定をせずにコントロールを実行することが出来る。

#### <アラームセット>

セットされている箇所に合わせて録画開始します。

#### <アラーム解除>

セットされてる内容にかかわらず録画をしません。

#### <アラーム出力>

チェックを入れた箇所にアラームを出力します。



### ディスプレイ設定画面表示

接続されているモニターに対して、レコーダー本体の映像出力を設定できます。

#### <ビデオ>

映像調整は 4 段階で設定調整できます。

標準、なめらか、シャープ、ユーザー定義。



#### <モニター>

デバイスは 2 段階で設定調整できます。

VGA 出力+HDMI 出力、テレビ出力



## <設定>

デバイスは2段階調整で出来ます。

解像度は5段階で設定出来ます。

1024X768

1024X1024

1440X900

1280X720@60p

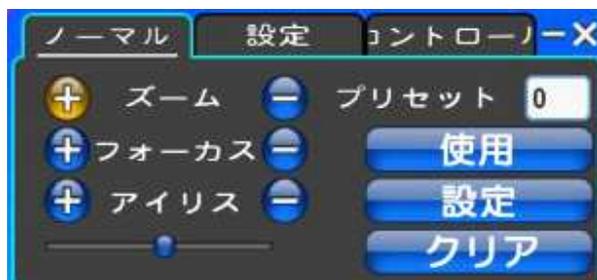
1920X1080@60p

解像度を設定:設定内容反映させます。



## 'PTZコントロールメニュー表示

<ノーマル>



ズーム	ズーム調整+/-
フォーカス	フォーカス調整+/-
アイリス	アイリス調整+/-
スピード	移動速度調整
プリセット	番号を選択します。 「使用」入力した番号のプリセットを使用します。 「設定」入力した番号を登録します。 「クリア」入力したプリセット情報を削除します。



## 電源 OFF/ログアウトを表示

※マウス、リモコンでアイコンを選択して設定します。



ログアウト	ログアウトします。
電源を切る	HDD レコーダー本体の電源を切ります。
再起動	HDD レコーダー本体が再起動します。



## メインメニュー

メインメニューを表示し、各種設定を行います。

「録画設定」・「カメラ設定」・「ネットワーク設定」・「設定」・「システム設定」を行います。



## 録画設定

<録画設定>



チャンネル	各カメラ、全て選択出来ます。
画像サイズ	カメラの画像サイズを設定できます。 CIF: 352X240 D1: 704X480 960H: 928X480
フレームレート	FPS を設定出来ます。
画像タイプ	固定/変動で選択できます
画質	1～5段階で選択できます。
ウォーターマーク	使用しません。
プリアラーム	動体検知録画設定時、検知があった少し前の時間を録画する機能です。
音声の録音	音声の録音 ON/OFF

※ 設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください。

## <サブストリーム>



チャンネル	各カメラを選択します。
画像サイズ	CIF 固定です。
フレームレート	フレームレートを設定します※自動、1～5段階調整できます。
画質	画質を選択します。※1～5段階で調整できます。

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください。

## <チャンネル名の設定>



チャンネル	各カメラ設定します。
チャンネル名	カメラの画像サイズを設定できます。
チャンネル表示	FPS を設定出来ます。
時間表示	録画データに時間を表示します。

※ 設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください。

## <録画スケジュール>



チャンネル	各カメラを設定します。
連続録画	常に録画します。
動体検知録画	動体検知で設定された内容で録画します。
アラーム録画	アラーム録画を開始します。
動検&アラーム	動体検知とアラーム録画と両方で録画できます。

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください。



## カメラ設定

### <PTZ 設定>



チャンネル	カメラを選択します。
PTZ プロトコル	カメラに設定しているプロトコルを設定してください。
PTZ アドレス	カメラのアドレスを入力。
ビットレート	カメラに設定しているボーレートを設定してください。
データビット	カメラに設定しているデータビットを選択してください。
ストップビット	カメラに設定しているストップビットを選択してください。
データチェック	あり/なし

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください。

### <映像信号>



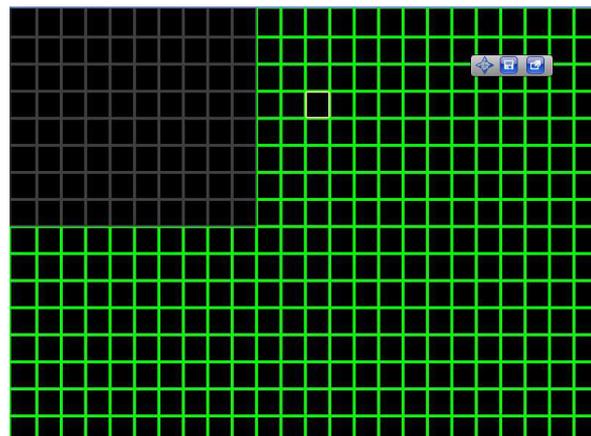
ビデオ信号	NTSC/PAL※基本設定は NTSC です。
チャンネル	カメラチャンネルを選択
プライバシーエリア	画像の表示や映像の録画の際に、特定の箇所をブロックまたは見えなくする機能の事です。 設定ボタンを押すとカメラの撮影画面がでますので、画面に合わせて設定してください。
ビデオ信号異常	映像信号が途絶えた時にレコーダー本体が知らせてくれる機能です。 チェックを入れると機能が ON になります。 □アラームブザー ※映像信号が途絶えたら本体がアラーム音を鳴らします。 □Email 送信 ※設定されているアドレスにメールで知らせてくれます。
アラーム出力	映像信号途絶えるとアラーム信号を出力します。

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください。

<動態検知>



<検知エリア画面>



チャンネル	カメラチャンネルを選択します。
感度設定	感度を設定します。※1～5段階
検知エリア	設定ボタンを押すと動態検知エリア設定画面を表示します。 ※カメラの映像に合わせて検知エリアを設定してください。
アラームブザー	チェックを入れるとアラームを鳴らします。
Email 送信	チェックを入れると Email を送信します。
録画連動するカメラ	動体検知に反応があれば録画するカメラを選択します。
アラーム出力	アラーム信号を出力します。

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください。

<シーケンシャル>



間隔	画面切替の時間の間隔を設定できます。
1画面	選択した番号を1画面表示します。
4画面	4分割画面表示します。

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください。



## ネットワーク設定

### <ネットワーク設定>

ネットワーク設定

DHCP  UPnPの使用

IPアドレス 192.168.0.19

サブネットマスク 255.255.255.0

ゲートウェイ 192.168.0.1

DNSサーバー 0.0.0.0

サーバーポート 7777

HTTPポート 80

携帯ポート 5800

MACアドレス 0A-55-FE-0D-F0-52

保存 キャンセル

<input type="checkbox"/> DHCP	チェック入れる DHCP 機能を有効にします。
<input type="checkbox"/> UPnP	チェック入れる UPnP 機能を有効にします。
IPアドレス	ローカル IP アドレス又はグローバル IP アドレス入力します。
サブネットマスク	サブネットマスクを入力します。
ゲートウェイ	ゲートウェイを入力します。
DNSサーバー	DNS サーバーをアドレス入力します。
サーバーポート	サーバーポート番号を入力します。
HTTPポート	Web ポート番号を入力します。
携帯ポート	スマートフォンで見る為のポート番号を入力します。

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください。

### <PPPoE&3G>

ネットワーク設定

自動スタート  ダイヤルアップ

IPアドレス 0.0.0.0

接続方法 PPPoE

アカウント

パスワード

保存 キャンセル

自動スタート	チェックを入れると自動的にネットワークに接続します。
ダイヤルアップ	ネットワークに接続します。
IPアドレス	接続中の IP アドレスが自動で表示します。
接続方法	PPPoE の設定を行います
アカウント	ユーザーID を入力します。
パスワード	パスワード入力します。

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください。

### <DDNS設定>

ネットワーク設定

DDNSサービス toddns.com

DDNSドメイン名 horizon.toddns.com

ユーザー 131231173313101

パスワード \*\*\*\*

登録

DDNSステータス DDNSオンライン

インターネットIP 219.82.62.163

保存 キャンセル

DDNSサービス	DDNS サービスを選択します。
DDNSドメイン名	DDNSドメインを入力します。
ユーザー	ユーザー名を入力
パスワード	パスワードを入力。
DDNSステータス	DDNS の状態を表示
インターネットIP	グローバル IP を表示

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください。

## <Email 設定>

Email アドレス 1	受信するメールアドレスを入力します。
Email アドレス 2	受信するメールアドレスを入力します。※2つ必要であれば入力。
送信元 Email アドレス	メールを送信するアドレスを入力します。
SMTP	送信メールサーバーを入力します。
SMTP ポート	SMTP ポートを入力します
Email アカウント名	メールアカウント名を入力します。
Email パスワード	メールアカウントのパスワードを入力します。
テスト送信	テスト送信を行います。

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください。

## <アクセス許可>

許可 & 禁止設定	設定した IP アドレスのアクセスを許可、遮断のどちらかで設定が出来ます。
-----------	---------------------------------------

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください

注)フリーの DDNS サーバーは海外のフリーDDNS サーバーを利用しているためサポート対象外です。  
 そのため予告なく DDNS サービスが終了する可能性があります。  
 フリーDDNS サービスが終了した場合には海外の有料サービスに登録するか、  
 ルーターの製造元で提供している DDNS サービスがある場合はそちらに登録するか固定 IP  
 アドレスを取得する必要があります。



## 基本設定

### <基本設定>



リモコンID	リモコン ID を設定します。
型番	必要であれば設定してください。
日付表示	画面に日付を表示します。
時間表示	画面に時間を表示します。
日付設定	日付の設定が出来ます。
時間設定	時間の設定が出来ます。
<input type="checkbox"/> サマータイム	チェックを入れるとサマータイムが有効になります。
NTP設定	タイムサーバーの設定が出来ます。
時間設定	時間設定で設定した時間を反映します。

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください。

### <ハードディスク管理>



HDD 満杯時動作	HDD 容量がなくなった時の動作設定をおこないます。 ※自動上書き: 容量が満杯になったら古いファイルから削除します。 ※録画停止: 容量が満杯になったら録画を停止します。
ファイル時間	ファイルの時間を設定します。
フォーマット	HDD リストリストに表示されている HDD を選択後フォーマットすることが出来ます。 ※フォーマットをすると HDD の中にある録画データは全て削除されるので注意してください。

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください。

## <ユーザー管理>



権限の種類	システム権限: 本体設定に関する制限を設定できます。 監視権限: 録画権限: 録画メニューに関する制限を設定できます。 再生権限: 再生するチャンネルを制限を設定できます。 遠隔監視権限: ネットワーク上の遠隔監視の閲覧制限を設定できます。
パスワード編集	HDD レコーダー本体のパスワードを設定できます。

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください。

## <アラーム設定>



アラーム入力	アラーム入力番号を設定します。 全部 入力 01~04...
入力タイプ	NO/NC 選択します。
アラーム時間	アラーム時間を設定できます。
PTZ設定	スピードドームカメラ接続時に設定 します。
Email送信	チェックを入れると設定しているメ ールアドレスに送信します。
録画連動するカメ ラ	選択すると録画が開始します。
アラーム出力	アラーム入力で設定したアラーム を出力します。

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください。

### <アラーム出力>



ブザー出力	ブザー音を鳴らす時間を設定できます。
Email送信	Emailを送信する時間を設定できます。
アラーム出力	アラームが出力できる時間を設定します

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください。

### <マージン調整>



※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください



## システム情報

### <システム情報>



### <ログ検索>



検索データ	年、日付で検索出来ます。
ログタイプ	ログタイプを選択して検索できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>●全部</li> <li>●操作ログ</li> <li>●アラームログ</li> <li>●エラーログ</li> </ul>
検索開始	設定した年、日付とログタイプで検索を始めます。

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください

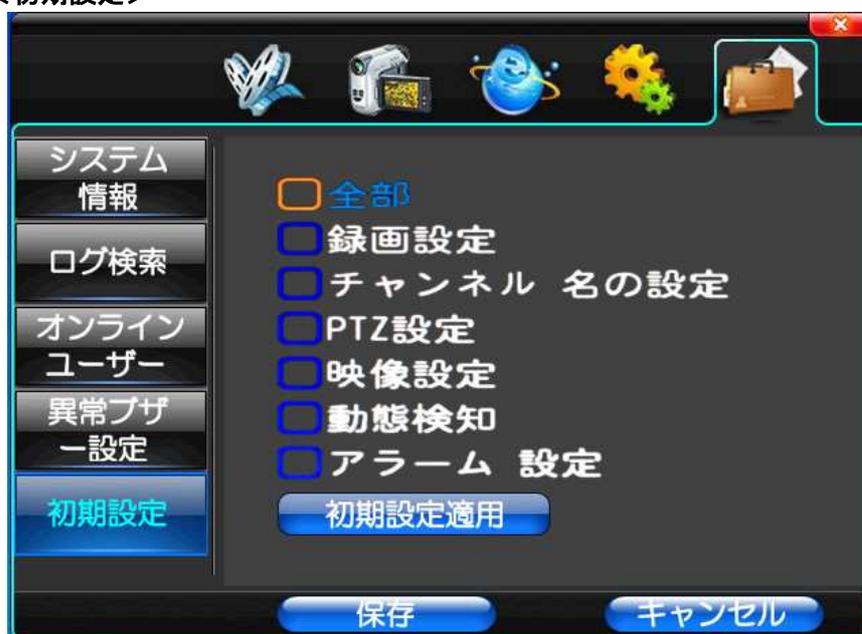
## <異常ブザー設定>



異常タイプ	<p>ハードディスクエラー ※ハードディスクにエラーがあればブザーを鳴らします。</p> <p>ネットワークエラー ※ネットワーク接続にエラーが発生すればブザーを鳴らします。</p> <p>ハードウェアエラー ※本体に異常あった場合はエラーが発生します。</p>
ブザー秒数	ブザー音が鳴る秒数を設定できます。

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください

## <初期設定>



初期設定適用	チェックを入れた設定を全て初期設定に戻します。
--------	-------------------------

※設定が問題なければマウスで保存ボタンを押して設定を反映してください

## 再生

メインメニューで再生 & バックアップを選択すると下記のメニューが表示されます。

日付、時間を選択し再生ボタンを押すことで確認されたい映像を見ることが出来ます。



バックアップ作業も同じに必要なバックアップデータを選択、日付、時間を再生と同じように選択し、バックアップアイコンをクリックします。

アイコン	詳細	アイコン	詳細
	タイムライン再生時		メニュー表示/非表示
	倍速スロー再生		検索画面表示
	再生	<b>2013-10-29</b>	日付選択画面
	倍速再生	<b>00:00:00</b>	時間選択画面
	音声 ON/OFF		再生、停止ボタン
	ステータスバー		バックアップボタン
	分割画面ボタン		

## バックアップ

USB メモリを使って HDD 本体の録画データをバックアップする事が出来ます。

メインメニューで再生 & バックアップを選択すると下記のメニューが表示されます。

日付、時間を選択し  バックアップボタンを押すことで選択した録画データをバックアップする事が出来ます。



バックアップボタンを押すと下記の画面に切り替わり、バックアップ画面が表示されます。

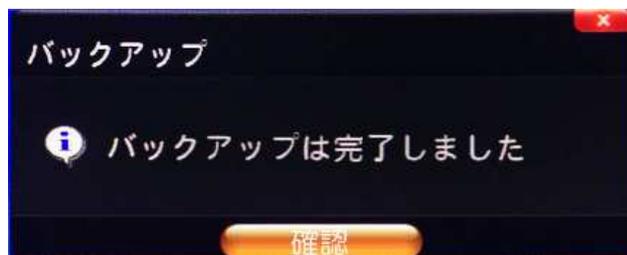
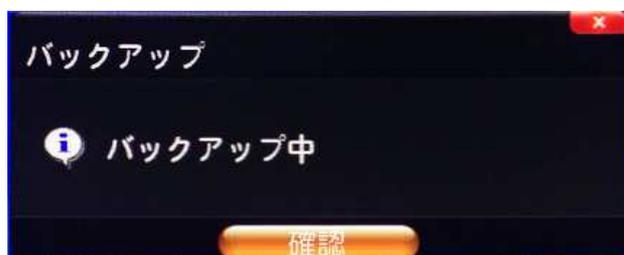


スタート	バックアップを始めます。
デバイス検索	接続した外部機器を探します。
外す	接続した外部機器を取り外します。

※デバイスを選択してスタートボタンを押すことでバックアップを開始します。

注意)①USBメモリの空き容量を十分注意の上でバックアップ作業を行ってください。

②バックアップ中はUSBメモリを取り外さないでください。



バックアップが完了すると、完了画面が表示されますので表示が確認されたら外部機器を取り外してください。

